

【表紙】

【提出書類】	有価証券報告書の訂正報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の2第1項
【提出先】	近畿財務局長
【提出日】	平成28年8月17日
【事業年度】	第32期（自平成27年4月1日至平成28年3月31日）
【会社名】	洛王セレモニー株式会社
【英訳名】	Rakuoh Ceremony Co.,Ltd.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 北村憲司
【本店の所在の場所】	京都市南区久世高田町35番地3
【電話番号】	075-933-4242
【事務連絡者氏名】	取締役経営企画室長 倉田浩人
【最寄りの連絡場所】	京都市南区久世高田町35番地3
【電話番号】	075-933-4242
【事務連絡者氏名】	取締役経営企画室長 倉田浩人
【縦覧に供する場所】	該当事項はありません。

1【有価証券報告書の訂正報告書の提出理由】

平成28年6月28日に提出いたしました第32期（自平成27年4月1日 至平成28年3月31日）有価証券報告書の記載事項の一部に訂正すべき事項がありましたので、これを訂正するため、有価証券報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2【訂正事項】

第一部 企業情報

第5 経理の状況

1 連結財務諸表等

(1) 連結財務諸表

注記事項

(企業結合等関係)

3【訂正箇所】

訂正箇所には下線を付しております。

第一部【企業情報】

第5【経理の状況】

1【連結財務諸表等】

(1)【連結財務諸表】

【注記事項】

(企業結合等関係)

(訂正前)

取得による企業結合

1. 企業結合の概要

当社は、平成28年1月21日付で、株式会社神奈川こすもすを完全子会社とする株式交換を実施しております。

(1) 被取得企業の名称及び事業の内容

被取得企業の名称 株式会社神奈川こすもす

事業の内容 葬儀事業

(2) 企業結合を行った理由

両社の事業ノウハウを融合し、更に魅力あるご葬儀の提供を行うと共に、企業価値の向上に繋げることを目的として

(3) 企業結合日

平成28年3月31日（みなし取得日）

(4) 企業結合の法的形式

当社を株式交換完全親会社、株式会社神奈川こすもすを株式交換完全子会社とする株式交換

(5) 結合後企業の名称

名称の変更はありません。

(6) 取得した議決権比率

株式交換直前に所有していた議決権比率 - %

企業結合日に追加取得した議決権比率 100%

取得後の議決権比率 100%

(7) 取得企業を決定するに至った主な根拠

当社が株式交換により議決権の100%を取得し、完全子会社化したことによるものであります。

2. 連結財務諸表に含まれる被取得企業の業績の期間

平成28年3月31日をみなし取得日としているため、当連結会計年度においては、被取得企業の業績は含まれておりません。

3. 被取得企業の取得原価及びその内訳

取得の対価 洛王セレモニー株式会社の普通株式 130,000千円

取得に直接要した費用 アドバイザリー費用 2,550千円

取得原価 132,550千円

4. 株式の種類別の交換比率及びその算定方法並びに交付した自己株式数

(1) 株式の種類別の交換比率

洛王セレモニー株式会社の普通株式1株：株式会社神奈川こすもすの普通株式1,000株

(2) 株式交換比率の算定方法

あいわ税理士法人に株式交換比率の算定を依頼し、提出された報告書に基づき当事者間で協議のうえ、算定しております。

(3) 交付した株式数

200,000株

5. 発生した負ののれんの金額、発生原因

(1) 発生した負ののれん

41,677千円

(2) 発生原因

企業結合時の時価純資産総額が取得原価を上回ったため、その差額を負ののれん発生益として認識しております。

6. 企業結合日に受け入れた資産及び引き受けた負債の額並びにその主な内訳

流動資産	284,626千円
固定資産	356,771
資産合計	641,397
流動負債	209,667千円
固定負債	257,503
負債合計	467,170

7. 企業結合が連結会計年度の開始の日に完了したと仮定した場合の当連結会計年度の連結損益計算書に及ぼす影響の概算額及びその算定方法

売上高	1,044,115千円
経常利益	104,891
親会社株主に帰属する当期純利益	55,648

(概算額の算定方法)

企業結合が当連結会計年度開始の日に完了したと仮定して算出された売上高及び損益情報と、取得企業の連結損益計算書における売上高及び損益情報との差額を、影響の概算額としております。

なお、当該注記は監査証明を受けておりません。

(訂正後)

取得による企業結合

1. 企業結合の概要

当社は、平成28年1月21日付で、株式会社神奈川こすもすを完全子会社とする株式交換を実施しております。

(1) 被取得企業の名称及び事業の内容

被取得企業の名称 株式会社神奈川こすもす
 事業の内容 葬儀事業

(2) 企業結合を行った理由

両社の事業ノウハウを融合し、更に魅力あるご葬儀の提供を行うと共に、企業価値の向上に繋げることを目的として

(3) 企業結合日

平成28年3月31日(みなし取得日)

(4) 企業結合の法的形式

当社を株式交換完全親会社、株式会社神奈川こすもすを株式交換完全子会社とする株式交換

(5) 結合後企業の名称

名称の変更はありません。

(6) 取得した議決権比率

株式交換直前に所有していた議決権比率 - %
 企業結合日に追加取得した議決権比率 100 %
 取得後の議決権比率 100 %

(7) 取得企業を決定するに至った主な根拠

当社が株式交換により議決権の100%を取得し、完全子会社化したことによるものであります。

2. 連結財務諸表に含まれる被取得企業の業績の期間

平成28年3月31日をみなし取得日としているため、当連結会計年度においては、被取得企業の業績は含まれておりません。

3. 被取得企業の取得原価及び対価の種類ごとの内訳

取得の対価	洛王セレモニー株式会社の普通株式	130,000千円
取得原価		130,000千円

4. 株式の種類別の交換比率及びその算定方法並びに交付した自己株式数

(1) 株式の種類別の交換比率

洛王セレモニー株式会社の普通株式1株：株式会社神奈川こすもすの普通株式1,000株

(2) 株式交換比率の算定方法

あいわ税理士法人に株式交換比率の算定を依頼し、提出された報告書に基づき当事者間で協議のうえ、算定しております。

(3) 交付した株式数

200,000株

5. 主要な取得関連費用の内容及び金額

アドバイザー費用 2,550千円

6. 発生した負ののれんの金額、発生原因

(1) 発生した負ののれん

41,677千円

(2) 発生原因

企業結合時の時価純資産総額が取得原価を上回ったため、その差額を負ののれん発生益として認識しております。

7. 企業結合日に受け入れた資産及び引き受けた負債の額並びにその主な内訳

流動資産 284,626千円

固定資産 356,771

資産合計 641,397

流動負債 209,667千円

固定負債 257,503

負債合計 467,170

8. 企業結合が連結会計年度の開始の日に完了したと仮定した場合の当連結会計年度の連結損益計算書に及ぼす影響の概算額及びその算定方法

売上高 1,044,115千円

経常利益 104,891

親会社株主に帰属する当期純利益 55,648

(概算額の算定方法)

企業結合が当連結会計年度開始の日に完了したと仮定して算出された売上高及び損益情報と、取得企業の連結損益計算書における売上高及び損益情報との差額を、影響の概算額としております。

なお、当該注記は監査証明を受けておりません。